

6. 発表業績・報道実績

(1) 学術誌・学会等での発表

発表業績	発表（発明）者所属	発表（発明）者氏名	発表誌.巻(号), 掲載頁（最初の頁-最終頁）, 発行年
トロール網の袖網から身網部分に取り付けたカバーネット設置の失敗	海洋資源科	<u>沖野 晃</u> , 江幡恵吾, 鈴木勝也	2023 年度日本水産工学会学術講演論文集, p25-26 (2023.5.27-28)
Improvement of productivity for the early shipment of cultivated <i>Undaria pinnatifida</i> , in Shimane Peninsula using a high-temperature resistant strain obtained from crossbreeding	浅海科 沿岸漁業研究スタッフ	<u>Yasuyuki Kanamoto, Tomoyuki Kiyokawa, Tadashi Sasaki</u>	<i>Aquacult. Sci.</i> 71(1), 9-22 (2023)
異体類・イカ類を対象とした新規加入量調査に用いる桁網の予備調査	海洋資源科	<u>沖野 晃</u> , <u>寺門弘悦</u> , <u>寺谷俊紀</u>	令和 5 年度日本水産学会秋季大会講演要旨集 (2023.9.19-22)
日本海南西海域における沖合底びき網漁業が漁獲対象とする底魚類の漁場予測	海洋資源科	<u>寺門弘悦</u> , <u>金元保之</u> , 金岩 稔	令和 5 年度日本水産学会秋季大会講演要旨集 (2023.9.19-22)
漁業情報を活用したマアナゴの漁場予測	海洋資源科	<u>寺門弘悦</u>	第 26 回アナゴ漁業資源研究会, (2023.9.28-29)
島根県のブリ漁獲動向について	海洋資源科	<u>森脇和也</u> (代理発表者: 井口隆暉)	第 63 回ブリ資源評価・予報技術連絡会議 (2023.10.25-26)
Age and growth analyses of the purple sea urchin <i>Heliocidaris crassispina</i> inhabiting different feeding environments in the Shimane Peninsula, Japan	浅海科	<u>Yasuyuki Kanamoto, Kazuma Nakamura</u>	Regional Studies in Marine Science 65 (2023)
ケンサキイカの鮮度保持に関する検討	利用化学科	<u>細田 昇</u> , 川瀬翔馬	水産物の利用に関する共同研究 第 61 集 (2024.3)
魚類用脂質測定器の開発と実用化	利用化学科	石橋泰史, 岩崎一雄, 大野 修, 久米英浩, 野口康宏	水産物の利用に関する共同研究 第 61 集 (2024.3)
江の川養殖アユの香氣成分分析	利用化学科	松林和彦, 上野祐美, 小林こずえ, 田畑光正, <u>石橋泰史</u> , <u>開内 洋</u>	島根県産業技術センター研究報告第 60 号 (2024.3)
近赤外分光法の水産物の現場への応用(1)	利用化学科	<u>清川智之</u> , <u>開内 洋</u> , <u>石橋泰史</u> , 久米英浩	e-水産学シリーズ「生鮮水産物品質の非破壊計測技術」(恒星社厚生閣) p89-111 (2024.4)

(2) 報道実績

日付	新聞社等	記事	担当部署
R05/04/18	みなと	江の川養殖アユ、ブランド化へ 県水技センターと江川漁協 島根	利用化学科
R05/05/27	山陰中央	リュウグウノツカイ 人気	海洋資源科
R05/06/02	みなと	島根のカタクチ低調予報 アジ、サバは前年並み	海洋資源科
R05/06/05	みなと	日本海スルメイカ「下回る」 島根県水試が7月まで予報	海洋資源科
R05/07/18	山陰経済 ウィークリー	アプリ端末で海況予測確認 九州大とスマート沿岸漁業 島根県 水産技術センター	海洋資源科
R05/08/13	山陰中央	島根の海 ウニ大量発生 海藻激減 住民総出で駆除 海水浴場 注意呼びかけ	浅海科 利用化学科
R05/08/18	石見ケーブル ビジョン	「探偵社、ぶらり。」浜田水産高等学校初代校長 丸川久俊先生ご 紹介編	総合調整部
R05/09/03	中国	シジミの資源量 6万 3132 トン 宍道湖春季調査 過去 2 番目の多 さ	内水面科
R05/09/14	山陰中央	ナマコ 1万 3000 体 種苗生産 県水産技術センター 供給体制整備 2センチ超増も安定成長に課題	浅海科
R05/09/14	NHK 松江放送局	しまねっと NEWS610 ナマコを増やそう！ 高校生などが放流作 業	浅海科
R05/09/15	山陰中央	ナマコ隠岐で初放流 漁獲量大幅減 漁業者対策求め	浅海科
R05/09/23	中国	漁業権 島根・中海で復活 50 年ぶり サルボウガイ養殖 10 年間 の「試験」実る	浅海科
R05/09/27	山陰中央	中海に 50 年ぶり漁業権 漁協 赤貝の本格養殖目指す	浅海科
R05/10/07	山陰中央	どんちっちアジ 初の 100 トン割れ ブランド維持へ船団誘致	海洋資源科
R05/10/23	中国	漁業に ICT 成果じわり 作業時間や燃料消費減 県水産技術セン ター	海洋資源科
R05/11/17	みなと	隠岐のイワシ漁 4.5 倍 浜田はケンサキ 5 倍 9 月島根水試	海洋資源科
R05/11/28	山陰中央	異変 日本海に本カツオ 浜田漁港 9、10 月水揚げ 9.6 トン 水温 上昇が影響か	海洋資源科
R06/01/11	山陰中央	宍道湖シジミ資源量 35%減 小型、未成貝低迷に懸念 前年同期比 湖底の貧酸素化影響	内水面科
R06/01/30	山陰中央	サワラ漁獲量規制導入懸念 昨年 12 月準絶滅危惧種に 有力「産 地」の山陰 死活問題	海洋資源科
R06/02/15	みなと	島根底引ケンサキ漁 4 倍 アンコウ、アナゴは不調 23 年 8～12 月	海洋資源科
R06/02/20	山陰経済 ウィークリー	「大田の大あなご」誇るブランド	利用化学科
R06/02/23	山陰中央	浜田沖底水揚げ額最高 1 船団当たり 25%増 2 億 1615 万円 23 年 前半	海洋資源科
R06/02/25	山陰中央	大田のアナゴ振興（下） 漁獲量調整でブランド価値継承を	海洋資源科
R06/03/07	山陰中央	「島根丸」の代替船建造 漁業試験船 26 年秋完成 県方針	総合調整部 漁業生産部
R06/03/21	みなと	島根の漁獲 5%増 10 万トン 23 年 巻網と定置マイワシ豊漁	海洋資源科